

イカナゴ親魚調査結果報告

香川県水産試験場

平成20年12月15日及び12月25日の計2回、高松～庵治地先において空釣こぎによる親魚調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

■親魚密度

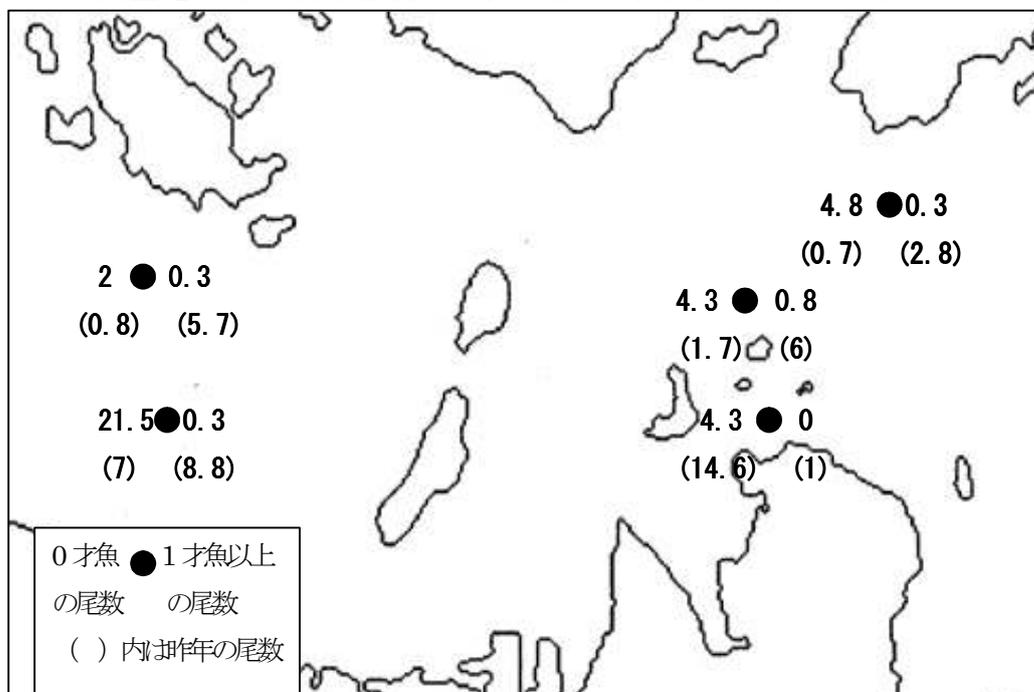
・親魚密度（空釣こぎ1回当たりの採集尾数）は8.0尾で、昨年の9.6尾を下回った。

・年齢組成は0才魚が96%、1才魚以上が4%で、昨年に比べると0才魚の割合が大幅に増加した。

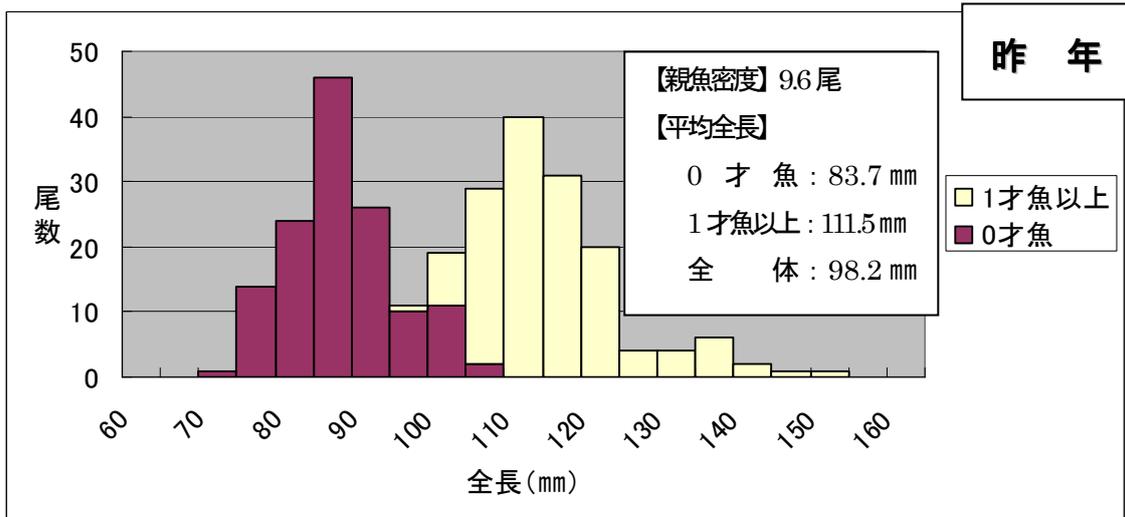
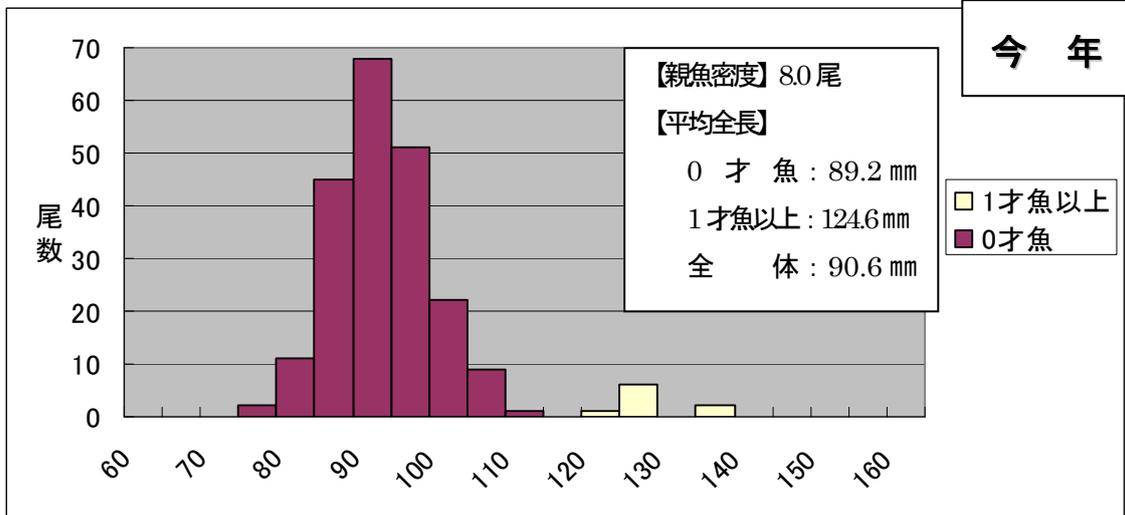
*年齢の起算日は1月1日

年	親魚密度(空釣こぎ1回当たりの採集尾数)		
	0才魚	1才魚以上	全体
今年	7.7尾(96%)	0.3尾(4%)	8.0尾
昨年	4.6尾(48%)	5尾(52%)	9.6尾

調査地点毎の親魚密度（空釣こぎ1回当たりの採集尾数）

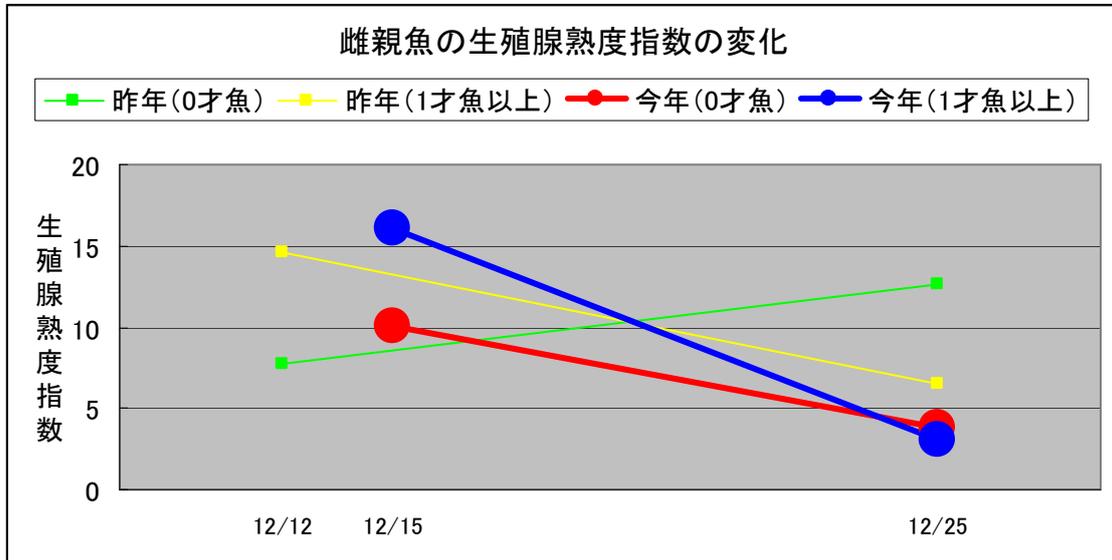


■イカナゴ親魚の全長組成



■産卵期

・雌親魚の生殖腺熟度指数の推移から、高松～庵治地先における産卵盛期は12月中旬頃と考えられる。



■今後の予定

○稚仔の出現状況調査

備讃瀬戸及び播磨灘の23の調査地点において、1月前半、後半及び2月前半の3回実施予定。

○イカナゴ新仔（シンコ）情報の公表：2月中旬頃を予定

問い合わせ先

香川県水産試験場 環境資源部門

担当：中山

TEL (087) 843-6511

FAX (087) 841-8133

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>